

# 第44回全九州ダブルス ボウリング選手権大会



開催日：2025年8月23日（土）24日（日）

競技場：宮崎エースレーン

〒880-0812 宮崎県宮崎市高千穂通1-3-22

TEL 0985-25-6262

主 催：九州ボウリング連合会

九州連合会携帯HP

後 援：宮崎県教育委員会

(公財) 宮崎県スポーツ協会



宮崎県ボウリング場協会

宮崎日日新聞社

主 管：宮崎県ボウリング連盟



[式 次 第]

《開会式》

- ・大会旗入場
- ・優勝杯返還・レプリカ贈呈
- ・開会宣言

《閉会式》

- ・入賞選手集合
- ・成績発表及び表彰式
- ・感謝状の贈呈
- ・閉会あいさつ
- ・閉会宣言
- ・大会旗退場

若い 日本体育協会選定  
スポーツの歌

二、  
 競きそ 友なさけ 挙あが 僕ぼく 瞳ひとみ 薫かお  
 え情けるのある  
 青せい 身み凱かいよか英えい  
 春しゅんに歌かろる気き  
 しにこいと  
 強つよむ び純じゅんじょう  
 き虹にじ君きみス情じょう  
 者もの熱ねがのポニ  
 こ立たもー  
 そつのツ  
 いマ  
 ヘ

一、  
 競きそ花はな肩かた歓かんき燃も若わか  
 えもに喜え  
 青せい輝かがや一ひとあよ力ちから  
 春しゅん春けひふ若わこうど感かんげき  
 強つよ希きぼう望花はなユ胸むねに  
 きものにがニフを  
 み散ち張は  
 ちるオ  
 てー

新佐伯孝夫  
日本風社一作曲  
田信一作詞品



## 第44回 全九州ダブルスボウリング選手権大会

### 【 大 会 役 員 】

大会会長	原 口 宏 史	九州ボウリング連合会	会長
大会副会長	四 宮 和 裕	九州ボウリング連合会	副会長
		福岡県ボウリング連盟	理事長
大会顧問	藤 元 良 一	宮崎県ボウリング連盟	会長
大会運営委員	四 宮 和 裕	福岡県ボウリング連盟	理事長
	吉 村 勝 寿	佐賀県ボウリング連盟	理事長
	久 保 和 幸	長崎県ボウリング連盟	理事長
	堀 田 浩 豪	熊本県ボウリング連盟	理事長
	後 藤 修 二	大分県ボウリング連盟	理事長
	田 中 敬 三	鹿児島県ボウリング連盟	理事長
	伊 集 守 和	沖縄県ボウリング連盟	理事長
	山 下 知 且	九州ボウリング連合会	理事
大会委員長	原 口 宏 史	宮崎県ボウリング連盟	理事長
大会副委員長	増 田 敏 美	宮崎県ボウリング連盟	副理事長
大会審判委員長	園 田 一 誠	宮崎県ボウリング連盟	副理事長
大会参与	各公認競技場支配人		



## 第44回 全九州ダブルスボウリング選手権大会

### 【大会審判員及び競技委員】

#### 《第1種公認審判員》

原口 宏史 甲斐 寿徳 園田 一誠 熊元 一徳

増田 敏美

#### 《第2種公認審判員》

春木 繁 加治佐 章 櫻井 淳 長友 貴子

#### 《第3種公認審判員及び競技委員》

藤元 良一 甲斐 幸展 新留 正弘 山下 智慎

甲斐 正輝 佐藤 美穂 江崎 咲子 泉 政幸

川畑 亨弘 松尾 紀正 川野 久子 野崎 俊哉

竹廣 寛子 築川 伸一 長峰 栄子 岩元 甲治

永野 智朗 石井 瑞穂 藤田 和弘 近藤 英美

入鹿山 正

#### 《大会事務局》

築川 伸一



## 【 開催要項 】 【 抜粋 】

競技種目：2人チーム戦（男女混合可）

競技方法：〔予選〕

「予選」9ゲーム（ゲーム18G）の競技を行い、そのチームトータルにより上位を選出しする。

〔決勝〕

「決勝」3ゲームの競技を行い12G（チーム24G）のチームトータルにより順位を決定する。

競技規程：JBボウリング競技規則並びに選手権競技会規程を適用する。

参加資格：2025年度JB会員で各連盟から選出された選手とする。

（但し、個人普通会員は除く）

参加費：〔予選〕 チーム 14,000円（1名7,000円）

ジュニア・学連 1名 6,000円

〔決勝〕 チーム 3,600円（1名1,800円）

褒賞：チーム 優勝～第6位 HG・HS（予選9ゲーム対象）

個人 HG・HS（予選9ゲーム対象）

注意事項：① 参加選手はJB会員証、ボール検査合格証を携帯のこと。

② ユニフォームは、所属の連盟、クラブ、実業団、学校それぞれ制定のものを着用のこと。（必ず、所属連盟名の記載があるものとする。）

③ 大会当日のボール検査は行わない。事前に検査を受けボール検査合格証を持参すること。

④ 会場に持ち込んだボールは全て登録すること。また、3個目からは規定のボール保管料を納入すること。

⑤ 連盟旗は使用しない。

⑥ 開会式は第1シフト終了後に行う。

⑦ 閉会式は入賞選手のみで行う。

⑧ 申し込み後の参加費等の返却はしない。

性別	49歳以下	50歳代 (高校生)	60歳代 (中学生)	70歳 ～74歳	75歳 ～79歳 (高学年)	80歳 ～84歳	85歳 ～89歳 (低学年)
男子	0	5	10	15	20	25	30
女子	15	20	25	30	35	40	45



## 第44回 全九州ダブルスボウリング選手権大会



### 大 会 ス ケ ジ ュ ー ル

« 大会1日目 » 2025年8月23日（土）

選 手 集 合 時 間	第1シフト	9:00
	第2シフト	11:00
	第3シフト	13:00
ボ ー ル 登 録	第1・2シフト	8:30 ~ 11:30
	第3シフト	12:00 ~ 13:30

第1シフト 1回戦	9:30 ~ 11:10	BOX (2チーム)
開会式	11:15 ~ 11:25	
第2シフト 1回戦	11:30 ~ 13:50	BOX (3チーム)
第3シフト 1回戦	14:00 ~ 15:40	BOX (2チーム)
第1シフト 2回戦	15:50 ~ 17:30	BOX (2チーム)
第2シフト 2回戦	17:40 ~ 20:00	BOX (3チーム)
第3シフト 2回戦	20:10 ~ 21:50	BOX (2チーム)

« 大会2日目 » 2025年8月24日（日）

第1シフト 3回戦	8:00 ~ 9:40	BOX (2チーム)
第2シフト 3回戦	9:50 ~ 12:10	BOX (3チーム)
第3シフト 3回戦	12:20 ~ 14:00	BOX (2チーム)
決勝受付	14:10 ~ 14:20	
決勝戦	14:30 ~ 16:10	BOX (2チーム)
表彰式・閉会式	16:30 ~ 16:50	



## 第44回 全九州ダブルスボウリング選手権大会



### 競技規則(抜粋)

#### 第122条(自動式ファール判定器使用の場合)

自動式ファール判定器を使用して行う競技は、判定器がファールを指示した場合、これに従い、

判定器が正常に動いてないことが確認された場合、又は競技者がファールをしてないという証拠が明らかな場合にはこれをファールとしない。

#### 第133条(同位ピンの裁定)

競技の順位の決定については、個人またはチームの得点が同点の場合、次のとおりと裁定する。

(1)シリーズにおいて同点の場合は、最高ゲームと最低ゲームの差の最も少ないものを上位とする。

(2)2シリーズ以上の競技において同点の場合、最高ゲームと最低ゲームの差の最も少ないものを上位とする。

(3)1ゲームのスコアが同点の場合及び第1号の得点差が同じ場合は、個人又はチーム戦で第10フレームまでを含めたストライク数の多いものを上位とする。

(4)さらにストライク数が同じ場合はスペア数の多いものを上位とする。

(5)スペア数が同じの場合は、ともに勝者とするか、又はさらに1ゲームの決勝戦を行い、勝者を決定する。

ただし、競技要項にほかの方法で規定する場合は、その規程による。

#### 第134条(スローボウリングの禁止)

すべての競技は遅滞なく実施し、審判員は遅滞の原因が競技者にある次のような場合には、スローボウリングと判定する。

スローボウリングの判定は、同一シリーズ内においてのみ適用し、最初は「警告」、2回目は「厳重注意」、3回目以降は、そのフレームの得点を0とする。

(1)競技者は、自分の投球順で左右の隣接するレーンがあいている場合、直ちに投球姿勢を取らなければならない。

(2)競技投球者は、投球の準備姿勢に入ろうとしているすぐ右側のレーンの投球者に対してのみ優先投球権を認めなければならない。

(3)競技者が1レーンに1名又は2名で競技する場合は、当該シフトで進行の早い競技者から、原則として4フレーム以上の遅れ、3名以上で競技する場合は2フレーム以上の遅れがあった場合は、機械の故障等の有無を確認後、判定する。

(4)競技者は、前の競技者のボールがボールラックに戻ってきたときから30秒以内にその競技者は投球しなければならない。

その判定は、審判員が競技者を無作為に選考し、ストップウォッチにより、その競技者の投球時間を測定する。

(5)第4号の条文については、当分の間、指導事項とする。

#### 第136条(ボウリングボールの表面調整及び表面加工)

ボウリングボールの表面調整及び表面加工については、WTBAの規定に基づき、次のとおりとする。

ゲーム中にボールの表面を調整及び加工した場合は、そのゲームの得点は0とする。

(1)ボウリングボールの調整に使用できるポリッシュ並びにクリーナーは、WTBAの公式認定の物とし、ボウリングボールの表面調整は、競技が遅延しない範囲でゲームとゲームの間で許されるが、必ず手で実施し、ボウラーズエリア内では行うことはできない。

(2)ボウリングボールの表面加工をすることは、第1号で規定されるものを除き、指定された場所において、公式練習中、競技直前の練習時間中及びシフトとシフト間は許される。

(3)ボールの表面を調整及び加工した場合は、その表面には付着物があつてはならない。



## 第44回 全九州ダブルスボウリング選手権大会



### 競技規則(抜粋)

#### 第406条(遅刻)

競技者は、競技開始予定時間の30分前までに、あらかじめ定められた場所に集合し、受付を通過する。通過しない場合は、その種目は失格となる。

#### 第407条(ボウラーズエリア)

- 1 選手権競技会において競技者は、観客に識別できるようボウラーズエリアを定めるものとする。
- 2 各団体において、ボーラーズエリアに入れることができるのは監督又はコーチのいずれか1名とする。  
ただし、各選手権競技会において別の定めがある場合はこの限りではない。
- 3 ボウラーズエリアに入ることができる範囲は、自チームの競技しているボウラーズエリア内とする。

#### 第410条(使用ボール)

選手権競技会に使用するボールは、次の各号に基づいて使用するものとする。

- (1)選手権競技会に出場する者は使用するボールは、すべてWTBA公式認定ボール又は本協会公式公認ボールで認証検査に合格したものであること。また、常に本協会規程の「ボール検査合格証」を携帯しなければならない。  
競技中役員に提示を求められた場合、直ちに提出し、不携帯の場合はその時点で失格とする。
- (2)合格したボールでも、表面にテープ、ペンキ等で目印をしたり、明らかに故意にキズをつけた場合は失格とする。
- (3)ボールの表面調整及び表面加工については、競技規定136条を適用する。
- (4)競技者は、大会に使用するボールを登録しなければならない。
- (5)1991年1月1日以前に製造されたボールの競技会での使用は可能、不可能について、主催者が決定する。
- (6)上記のほか、競技規定135条を適用する。

#### 第411条(ボール再検査)

競技中参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。登録されてないボールを使用していた場合、大会の記録はすべて無効となる。

#### 第418条(競技者の服装)

選手権競技会に参加する競技者の服装は、本協会の承認を受けたユニホームを着用すること。  
チーム戦においては、統一のユニホームでなければならない。  
上記以外は、競技規則第137条及び本協会の服装規則を適用する。

#### 第419条(競技中の飲食、喫煙)

競技中の飲食、喫煙は一切禁止する。ただし、アルコールを含まない飲料をボウラーズエリア外の指定された場所で飲むことは許される。  
また、競技者はボウラーズエリアをみだりに離れてはならない。やむを得ず離れる場合は、必ず審判員に申し出て承認を得なければならない。

※ その他は、すべて本協会競技規則を適用する。





## 第44回 全九州ダブルスボウリング選手権大会



### 《 各連盟監督名・参加数 》

連 盟	監 督 名	参加チーム数	参加選手数
福 岡 県	大 賀 保 文	39 チーム	78 名
佐 賀 県	枝 吉 誠	6 チーム	12 名
長 崎 県	徳 久 祐 紀	11 チーム	22 名
熊 本 県	西 島 章 一	15 チーム	30 名
大 分 県	佐 伯 元 貴	15 チーム	30 名
鹿 児 島 県	東 福 貴 浩	5 チーム	10 名
沖 縄 県	安 里 和 善	1 チーム	2 名
学 連		チーム	0 名
宮 崎 県	園 田 一 誠	13 チーム	26 名
参加選手総数		105 チーム	210 名

### 祝 第44回 全九州ダブルスボウリング選手権大会

福 岡 県 ボ ウ リ ン グ 連 盟  
佐 賀 県 ボ ウ リ ン グ 連 盟  
長 崎 県 ボ ウ リ ン グ 連 盟  
熊 本 県 ボ ウ リ ン グ 連 盟  
大 分 県 ボ ウ リ ン グ 連 盟  
鹿 児 島 県 ボ ウ リ ン グ 連 盟  
沖 縄 県 ボ ウ リ ン グ 連 盟  
九 州 学 生 ボ ウ リ ン グ 連 盟  
宮 崎 県 ボ ウ リ ン グ 連 盟



九州ボウリング連合

## 〈歴代優勝者 No.1〉

第1回 昭和56年 香椎スポーツガーデン 福岡y

男子	福岡	原田恒明・元永義尋	4,690
女子	沖縄	島袋昌子・屋嘉比和子	4,414

第2回 昭和57年 トーフクボウル 鹿児島

男子	福岡	木林博一・田形研吾	4,774
女子	福岡	東スマエ・坂丸良子	4,570

第3回 昭和58年 昭和トップレーン 福岡

男子	福岡	平川誠次・山下豊	4,898
女子	福岡	浅井敦子・大橋幸子	4,550

第4回 昭和59年 宮崎エースレーン 宮崎

男子	大分	伊佐良浩・佐渡山肇	4,941
女子	鹿児島	濱田郁子・米増充代	4,436

第5回 昭和60年 トーフクボウル 鹿児島

男子	熊本	西川弘・平井仙之	4,682
女子	鹿児島	前之園嶺子・宮田東洋子	4,617

第6回 昭和61年 諫早パークレーン 長崎

男子	大分	富永勲・日浦清務	4,717
女子	福岡	別府ハツミ・林田トシ子	4,615

第7回 昭和62年 香椎スポーツガーデン 福岡

男子	福岡	田形研吾・有高哲郎	4,896
女子	福岡	浅井敦子・大橋幸子	4,550

第8回 昭和63年 昭和トップレーン 福岡

男子	福岡	富永剛史・田形研吾	5,097
女子	熊本	津崎ひろみ・園田国子	4,637

第9回 平成元年10月7日8日 OBSボウル 大分

男子	長崎	中山和治・富永寛治	4,875
女子	福岡	荒木明子・大穂寿万子	4,465

第10回 平成2年10月6日7日 長崎スポーツセンター 長崎

男子	福岡	四宮和裕・菊川隆行	4,825
女子	福岡	橋本幸代・吉村光子	4,473

## 〈歴代優勝者 No.2〉

第11回 平成3年10月5日6日 宮崎エースレーン 宮崎

男子	長崎	中山和治・富永寛治	4,741
女子	宮崎	林麻由美・下石イツミ	4,414

第12回 平成4年8月22日23日 サンアローボウル 福岡

男子	福岡	村上秀喜・平川晃	5,031
女子	福岡	水上正子・平井竹子	4,687

第13回 平成5年8月21日22日 サンアローボウル 福岡

男子	福岡	四宮和裕・菊川隆行	5,073
女子	福岡	水上正子・荒木明子	4,486

第14回 平成6年8月27日28日 諫早パークレーン 長崎

男子	佐賀	岡直文・宮原達郎	4,961
女子	福岡	柴田知美・三小田清美	4,663

第15回 平成7年8月24日25日 サンアローボウル 福岡

男子	宮崎	柄本静哉・岩倉重徳	5,130
女子	福岡	荒木明子・大穂寿万子	4,710

第16回 平成8年8月24日25日 スポーツガーデン香椎 福岡

男子	福岡	玉井慎一郎・高橋富	5,199
女子	佐賀	陣内絵美・北島純子	4,528

第17回 平成9年8月23日24日 諫早パークレーン 長崎

男子	長崎	山下知且・武富信一	4,980
女子	福岡	浅井敦子・山本みゆき	4,625

第18回 平成10年8月22日23日 スポーツガーデン香椎 福岡

男子	熊本	堀田浩毅・塚田卓也	5,059
女子	福岡	水上正子・小川みどり	4,801

第19回 平成11年8月21日22日 博多スタークレーン 福岡

男子	福岡	伊藤博・山本憲一	5,001
女子	福岡	浅井敦子・山下貴子	4,745

第20回 平成12年8月19日20日 国際ボウル 鹿児島

男子	福岡	坂口明美・藤枝剛	5,263
女子	福岡	柴田知美・藤井聖絵	5,234



第44回 全九州ダブルスボウリング選手権大会



〈歴代優勝者 No.3〉

第21回 平成13年8月25日26日 博多スタークーン 福岡			
男 子	福 岡	坂 口 明 美 ・ 藤 枝 剛	4,905
女 子	福 岡	浅 井 敦 子 ・ 大 橋 幸 子	4,550

第22回 平成14年8月24日25日 佐世保ラッキーボウル 長崎			
男 子	長 崎	小 池 和 久 ・ 岩 佐 俊 広	4,979
女 子	福 岡	松 永 裕 美 ・ 池 田 亜 美	4,840

第23回 平成15年8月23日24日 サンアローボウル 福岡			
男 子	鹿児島	尾 方 幸 男 ・ 坂 口 喜 善	5,345
女 子	福 岡	松 永 裕 美 ・ 池 田 亜 美	4,858

第24回 平成16年8月21日22日 宮崎エースレーン 宮崎			
男 子	鹿 児 島	尾 方 幸 男 ・ 大 賀 保 文	4,974
女 子	熊 本	福 島 美 帆 ・ 平 田 智 恵 子	4,691

第25回 平成17年8月27日28日 博多スタークーン 福岡			
男 子	福 岡	石 橋 正 和 ・ 角 屋 光 義	5,457
女 子	鹿 児 島	橋 口 ミツエ ・ 丸 田 小 百 合	4,962

第26回 平成18年8月26日27日 博多スタークーン 福岡			
男 子	鹿 児 島	尾 方 幸 男 ・ 坂 口 喜 善	5,184
女 子	長 崎	小 池 渚 ・ 五 輪 節 子	4,729

第27回 平成19年8月25日26日 宮崎エースレーン 宮崎			
男 子	福 岡	藤 枝 剛 ・ 坂 口 明 美	5,333
女 子	大 分	進 博 美 ・ 浅 野 彰 子	4,905

第28回 平成20年8月30日31日 博多スタークーン 福岡			
男 子	大 分	松 本 義 文 ・ 安 藤 英 司	5,455
女 子	福 岡	阪 本 彩 ・ 本 村 清 佳	4,754

第29回 平成21年8月29日30日 博多スタークーン 福岡			
男 子	福 岡	和 田 翔 吾 ・ 川 添 獨 太	5,333
女 子	熊 本	福 島 美 帆 ・ 平 田 智 恵 子	4,784

第30回 平成22年8月28日29日 OBSボウル 大分			
男 子	長 崎	政 時 由 尚 ・ 山 下 知 且	5,533
女 子	福 岡	藤 田 亜 美 ・ 阪 本 和 江	5,124



第44回 全九州ダブルスボウリング選手権大会



〈歴代優勝者 No.4〉

第31回 平成23年8月20日21日 サラダボウル			沖縄
男子	福岡	小山田晃貴・中野勝仁	5,653
女子	沖縄	加藤菜緒・水野裟也伽	4,855

第32回 平成24年8月18日19日 宮崎エースレーン			宮崎
男子	熊本	村上一広・中路近	5,247
女子	長崎	森上リカ子・下津浦千賀子	5,076

第33回 平成25年8月31日9月1日 諫早パークレーン			長崎
男子	長崎	野口明廣・菊川隆行	5,541
女子	福岡	古田奏絵・宇山侑花	※ 5,388

第34回 平成26年8月30日31日 博多スタークレーン			福岡
男子	長崎	手島大地・山下知且	5,606
女子	福岡	古田奏絵・藤田亜美	5,011

第35回 平成27年8月29日30日 諫早パークレーン			長崎
男子	長崎	西納光治・川上弘昭	5,333
女子	福岡	小坂梨聖・坂井百望	4,960

第36回 平成28年8月27日28日 宮崎エースレーン			宮崎
男子	福岡	前畠利樹・高木遼介	5,348
女子	福岡	古田奏絵・岡本美月	4,987

第37回 平成29年8月26日27日 OBSボウル			大分
男子	福岡	高木遼介・中野勝仁	※ 5,673
女子	福岡	長尾梨沙・坂井百望	5,148

第38回 平成30年8月25日26日 ボウルアーガス			佐賀
男子	大分	進貴行・佐伯元貴	5,383
女子	福岡	殿畠瑞葵・岩本藍樺	4,884

第39回 2019年8月24日25日 サンライトゾーン			鹿児島
男子	福岡	熊凌汰・米村公希	5,317
女子	福岡	溝田月輝・幸木百合菜	5,141

第40回 2020年8月28日29日 ボウルアーガス			佐賀
長崎	福満亮・執行児		5,328



第44回 全九州ダブルスボウリング選手権大会



## 〈歴代優勝者 No.5〉

◆第40回大会より、男女混合可へ変更

第40回 2020年8月28日29日	ボウルアーガス	佐賀
長崎	福満亮・執行児	5,328

◆2021年度は、新型コロナウイルス感染症のまん延により中止。

第41回 2022年8月27日28日	宮崎エースレーン	宮崎
宮崎	晋義見・築川伸一	5,438

第42回 2023年8月26日27日	パラダイスボウル	長崎
福岡	本村優佳・阪本和江	5,545

## 第43回全九州ダブルスボウリング選手権大会

### 【成績表】

令和6年8月24日(土)～25日(日) 競技場 - 宮崎エースレーン(宮崎)

順位	チーム名	選手名	得点
優勝	福岡 5	高木 遼介・中野 勝仁	5,458
準優勝	大分 1 4	大秋 穎・工藤 郁也	5,431
第3位	長崎 A	福満亮・山下知且	5,386
第4位	佐賀 C	伊勢川 華愛・鈴木 波流	5,337
第5位	宮崎 9	晋義見・園田一誠	5,293
第6位	宮崎 1	児玉聖佳・加治佐崇	5,281
T/HG	福岡 6	富山 皇政・増岡 史仁	570
T/HS	福岡 6	富山 皇政・増岡 史仁	1,476
HG	鹿児島	片野坂 彩	304
HS	福岡 5	高木 遼介	767



## 【 大会記録用紙 】

チーム名	選手名	JBN.	シフト

〔1回戦〕

レーンNo.	HC	1G	2G	3G	3G計
チーム計					

〔2回戦〕

レーンNo.	HC	1G	2G	3G	3G計	6G計
チーム計						

〔3回戦〕

レーンNo.	HC	1G	2G	3G	3G計	9G計
チーム計						

代表者サイン

〔決勝〕

レーンNo.	HC	1G	2G	3G	3G計	12G計
チーム計						

代表者サイン